



## これまでの経緯

ICPCとして市民に誇り(シビックプライドを持ってもらうために)様々なアプローチにて事業を展開してきた。

### しまなみクルーズ フェリーで縁日! 平成26年7月21日

今治市民にとって船は身近なものでした。物資を運ぶ渡海船、島しょ部、中国、九州へ行くにはフェリーでした。しかし「しまなみ海道」開通とともに船は私たちの生活から離れていきました。子どもさんらに船に乗る機会を創造すると共に楽しかった思い出を色濃く残すためにフェリーを使った事業を展開しました。



### Under30 若者会議「帰ってこれる街」の仕組みを考える 平成27年8月26日

今治に帰ろうと思うには郷土愛がなければダメなんじゃないのか  
僕たちは今治のことを知らない  
☆今の教育…いい大学? いい就職?  
⇒地元に着愛を持ってもらう教育  
造船業をかつこいいと思っていない  
⇒造船業をよくわかっていない  
今治の素晴らしさを知るのは今治を出てから



### ミナデハタラク 平成30年9月2日

「海」には様々な側面があり、ミナトにはいろいろな財産=さまざまな事業者がおられます。子どもさんらには仕事を知って楽しんでもらう。事業者は後継者、人材確保。当団体はみなとの賑わいづくりの仲間づくり。といった三方よしの事業を考えております。分かりやすきうとキツザニアの今治港・海バージョンです。



## 冊子イメージ

表紙	代表あいさつ 経緯 なんで冊子を作ろうと思ったか	今治を出てわかったこと 私にとって海とは	情報1 情報2	情報3 情報4	情報5 情報6	情報7 情報8	みひらき トピック
みひらき トピック	情報9 情報10	情報11 情報12	情報13 情報14	情報15 情報16	情報17 情報18		裏表紙

### 特別寄稿

今治を出てわかったこと「私にとって海とは」という題でMAYAMAXXさんと「ホテルインターコンチネンタル 東京ベイ」エグゼクティブシェフ 徳永純司さんに原稿を依頼。



### トピック

例) 来島保存会 平成11年～平成31年20年の活動をもって会としての活動は終了。水軍史跡来島城址の保存整備と来島水軍の歴史顕彰を担っていました。このよな活動が無くなっていく悲哀。担い手がいなければ活動自体が消えていく。その他  
・海洋クラスターとシッピングファイナンス  
・今治の海の生物  
・蟹工船 八木亀三郎



### 参考情報

ビーチクリーン しまなみ	ぱーりー スクール	今美会	頓田会	村上海賊 ミュージアム	今治税関
今治漁協協同 組合	弓削高等専門 学校	瀬戸内海区 水産研究所	よってこ今治	来島海上交通 センター	海上保安庁
今治海事都市 交流委員会	今治市港湾 振興協会	民間事業者	民間事業者	民間事業者	民間事業者



**目的**  
今治には海関連のイベント・活動等をしている、国・企業・市民団体の情報が網羅されたものはありません。冊子、ホームページを作成し団体間の垣根を外すことで、事業目標達成の一助になります。プラットフォームを作成することで、人材育成の共通認識を醸成するための素地を創ります。



ステーキホルダー型人材育成

上記イベントを開催するにあたり、感じたことは、情報共有そして共通認識。

### 海に親しむ

海の豊かな 自然や身近な地域社会の中での様々な体験活動を通じて、海に対する豊かな感受性や海に対する関心等を培い、海の中に親しみ、海に進んで関わろうとする児童・生徒を育成する。

### 海を守る

海環境について調べる活動やその保全活動などの体験を通じて、海環境保全に主体的に関わりうとする児童・生徒を育成する。

海に親しむ⇒海を知る⇒海を守る・海を利用する⇒海と人との共生  
といった形で興味を深化させていく必要がある

### 海洋教育のコンセプト



### 海を知る

海の自然や次元、海をとりまく人や社会との深い関わりについて関心を持ち、進んで調べようとする児童・生徒を育成する。

### 海を利用する

水産物や資源、船舶を用いた人や物の輸送、また海を通じた世界の人々との結びつきについて理解し、それらを持続的に利用することの大切さを理解できる児童・生徒を育成する。